

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成27年5月7日(2015.5.7)

【公開番号】特開2014-81145(P2014-81145A)

【公開日】平成26年5月8日(2014.5.8)

【年通号数】公開・登録公報2014-023

【出願番号】特願2012-229401(P2012-229401)

【国際特許分類】

F 24 F 11/02 (2006.01)

G 06 T 7/60 (2006.01)

H 04 N 5/76 (2006.01)

【F I】

F 24 F 11/02 S

F 24 F 11/02 103 A

F 24 F 11/02 102 H

G 06 T 7/60 150 B

H 04 N 5/76 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月2日(2015.3.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

左右方向に往復して、室内機が設置される室内を撮像する撮像手段と、

前記撮像手段から所定時間ごとに入力される画像情報に基づいて、人体の位置を検出する人体検出手段と、

前記人体検出手段によって推定される人体の位置に応じて空調制御を変更する空調制御変更手段と、を備え

前記人体検出手段は、

前記撮像装置を左右方向に回動させて、右領域、中央領域、左領域の順に、それぞれの領域について算出した人体の位置情報に基づいて、第1回目の室内の人体の位置を推定し、

その後、前記撮像装置を左右方向に回動させて、前記左領域、前記中央領域、前記右領域の順に、それぞれの領域について算出した人体の位置情報に基づいて、第2回目の室内の人体の位置を推定し、

前記第2回目の室内の人体の位置の推定に用いた前記左領域の前記画像情報として、前記第1回目の室内の人体の位置の推定に用いた前記左領域の前記画像情報を用いる空気調和機。

【請求項2】

請求項1において、前記人体検出手段によって推定される人体の位置に応じて、圧縮機、上下風向板、及び、左右風向板のうち少なくとも何れかを変更する空気調和機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

前記課題を解決するために、本発明の空気調和機は、左右方向に往復して、室内機が設置される室内を撮像する撮像手段と、撮像手段から所定時間ごとに入力される画像情報に基づいて、人体の位置を検出する人体検出手段と、人体検出手段によって推定される人体の位置に応じて空調制御を変更する空調制御変更手段と、を備え、人体検出手段は、撮像装置を左右方向に回動させて、右領域、中央領域、左領域の順に、それぞれの領域について算出した人体の位置情報に基づいて、第1回目の室内の人体の位置を推定し、その後、撮像装置を左右方向に回動させて、左領域、中央領域、右領域の順に、それぞれの領域について算出した人体の位置情報に基づいて、第2回目の室内の人体の位置を推定し、第2回目の室内の人体の位置の推定に用いた左領域の画像情報として、第1回目の室内の人体の位置の推定に用いた撮像手段が撮像した左領域の画像情報を用いる。本発明のその他の態様については、後記する実施の形態において説明する。